



2022 年 11 月 30 日

初心に戻ろう

いよいよ明日から師走。そして、修学旅行まで 8 日となりました。

修学旅行に向けて、これまで実行委員会の下、係会や班会議を中心に準備を進めてきました。そして現在、スローガン達成に向けた係ごとの事前の取り組みが始まりました。しかし、それぞれの係が掲げる目標を一人ひとりが意識して、行動を起こしているように見えないのが残念です。

例えば、毎朝提出しなければならない健康チェックカードの提出も、未だに忘れてくる人が絶えません。また、授業前後の着席や換気にしても、係が声をかけなければできなったり、あいさつの声も 1 年生のときより小さかったりするのが現状で、みんなが『修学旅行を成功させたい』と心をひとつにして行動しているように見えません。それどころか、修学旅行が近づくにつれ、そわそわして落ち着きが見られなくなってきた人が増えてきたような気がします。

もう一度、みんなで書いた修学旅行のスローガンを見直して、自分が掲げた『スローガンを達成するために頑張ること』を確認してほしいと思います。そして、修学旅行の取り組みが始まったときの初心に戻り、今後の取り組みに真剣に向き合って、最高の修学旅行を作り上げましょう。

二者面談を行っています

早いもので、中学校生活も残すところ半分となり、来年の今頃には進路を決定しなければなりません。それらのことを踏まえて、1 年後の進路選択を見据えた学習のことや、これからの学校生活などについて担任の先生と話す機会として、11 月 28 日（月）～12 月 6 日（火）の予定で、二者面談を行っています。

一人 10 分程度の限られた時間ですが、みなさんが学習面や友だち関係などで困ったり悩んだりしていることや、進路選択についての相談など、なるべく具体的に担任の先生と話をし、今後の学校生活や家庭での過ごし方などの道標にしてほしいと思います。

また、二者面談中の授業は基本的に自習としていますが、各時間に国語・数学・英語の課題が出されています。どの課題も、今後の学習や高校受験に必要な内容ばかりです。時間いっぱい課題に取り組んで、今後の学習に生かせるようにしましょう。今後の授業で、解説が教科によっては行われるものもありますが、わからなかった課題の内容は放置せず、友だちや先生に聞いて早めに解決しておきましょう。

感染拡大対策を怠りなく

修学旅行を目前にして、体調不良者が増えています。体調がすぐれないと様々な病原体に対する抵抗力が低下しますし、新型コロナやインフルエンザにも罹患しやすくなります。また、新型コロナやインフルエンザは感染力が強いため、学級や学校で集団感染が起きる場合があります。

8 日後の修学旅行に 2 年生全員が元気な状態で参加できるように、まずは一人ひとりが自分の体調を整えてほしいと思います。体調を整えるためには、『十分な睡眠』と『バランスの良い食事』が何より大切です。

『十分な睡眠』とは、中学 2 年生の成長期ということを考えれば 6～8 時間の睡眠が理想ですから、6 時起床なら遅くとも 24 時には寝てほしいと思います。6～8 時間の睡眠時間を確保するためにも、下校後の時間を計画的に使うようにしましょう。併せて、下校後の外出も極力控えましょう。

『バランスの良い食事』とは、栄養に偏りがないように食べることです。おうちの方が栄養のバランスに配慮した食事を作ってくれても、脂質や糖分が多い間食を摂っていると、摂取する栄養素のバランスが崩れます。家庭科で学習した五大栄養素を振り返りながら、自分の 1 日の食生活を考えましょう。

また、集団感染を防ぐためには、毎日の健康観察や換気、手洗いとマスクの着用は必須です。体調が優れないときには無理をして登校しないことなど、日々の感染拡大防止対策を一人ひとりがしっかり心がけてください。



保護者のみなさまへ

修学旅行を実施するにあたり、行程や内容の変更、修学旅行費の振り込みなど、ご理解とご協力をいただきありがとうございます。おかげで修学旅行に向けた準備は順調に整いつつあります。また、日頃よりお子様の体調をご家庭で配慮していただいているおかげで、新型コロナウイルスやインフルエンザ等による学級閉鎖や学年閉鎖を行うことなく、滞りない学校生活を送ることができていますことに感謝申し上げます。

さて、修学旅行出発の日が迫ってまいりました。しかし、ここにきて学年の中で体調不良者が若干増えつつあります。2 年生全員が元気に楽しく 2 泊 3 日の旅程を終えるためにも、これまで以上にお子様の体調管理に配慮をお願いいたします。詳しい内容は、安心安全メールでもお知らせしましたように、『健康で安全な修学旅行に向けて』のプリントに記載しておりますので、今一度目を通していただくようお願い申し上げます。

修学旅行を終えた子どもたちが、たくさんの笑顔とお土産話をご家庭に持って帰れるよう、学年職員一同願っております。